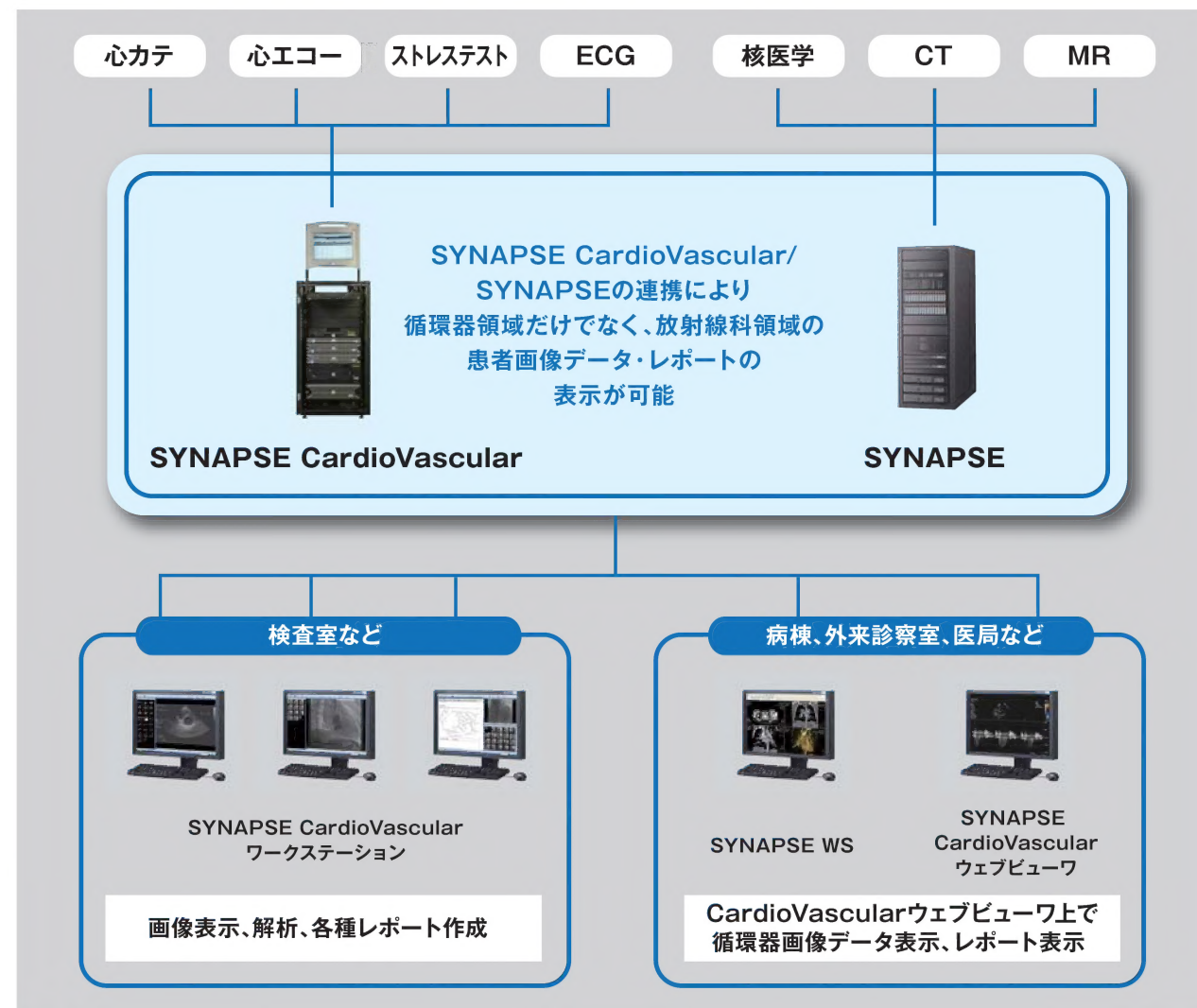


SYNAPSE連携で病院内のあらゆる場所で 画像・レポートを閲覧できます。

SYNAPSEの連携で、循環器領域と放射線科領域、両方の画像情報やレポートを閲覧できます。病院内の複数部門の画像情報を一元管理するので、いつでもどこでも情報が入手でき、他の医療スタッフとの情報共有もサポートします。



仕様

■情報管理機能●DICOMインタフェースやRISインタフェースから取り込んだ患者・検査情報をデータベースにて管理●検査ステータス管理●患者情報・検査情報の修正
■DICOMサーバ機能●DICOM Storage SCP (マルチフレーム対応、SR対応) ●DICOM Query/Retrieve SCP●DICOM MWM SCP (オプション) ■画像サーバ機能●富士画像診断ワークステーション (FS-CV675型) の専用サーバ機能●Webによる動画像・レポート表示機能■その他サーバ機能●HL-7予約オーダ受信●HL-7記入済みレポート結果送信■ユーザ管理機能●ユーザ認証 (アプリケーション認証) ●ユーザの新規作成/編集●各ユーザの権限管理機能■セキュリティ機能●各種ログの収集/表示 (HIPPA対応) ●手動ログオフ/自動ログオフ■検索機能●SYNAPSE CardioVascularサーバ上の検査を、検索キーワードを指定して検索●検査リストの表示、各項目によるソート●表示するリスト項目の編集■検査画像表示機能●サムネイル表示●動画像表示、再生速度調整●Quad表示 (4シーケンス動画像表示)、心電同期表示●検査履歴表示機能、Side-by-Side (左右並び比較表示) ■画像処理・画像関連機能●階調 (Window Center/Window Width) ●拡大、パン●ガンマ調整●サブトラクション●計測●アノテーション●汎用データ形式での保存 (動画、静止画) ■循環器レポート●構造化レポート作成 (心カテ、心エコー) ●ダイナミックシェーマ●入力補助、自動入力●計測値取り込み、転記●一次保存、確定保存■プリント●Windowsプリント■その他●データベースのバックアップ●管理レポートの出力●ショートカットキー●オンラインヘルプ仕様

FUJIFILM

製造販売業者
富士フイルム株式会社

販売業者
富士フイルム メディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル
TEL:03-6419-8033(代)

URL: <http://fms.fujifilm.co.jp>

- 外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ご使用に関しては、製品添付の取扱説明書をお読みください。

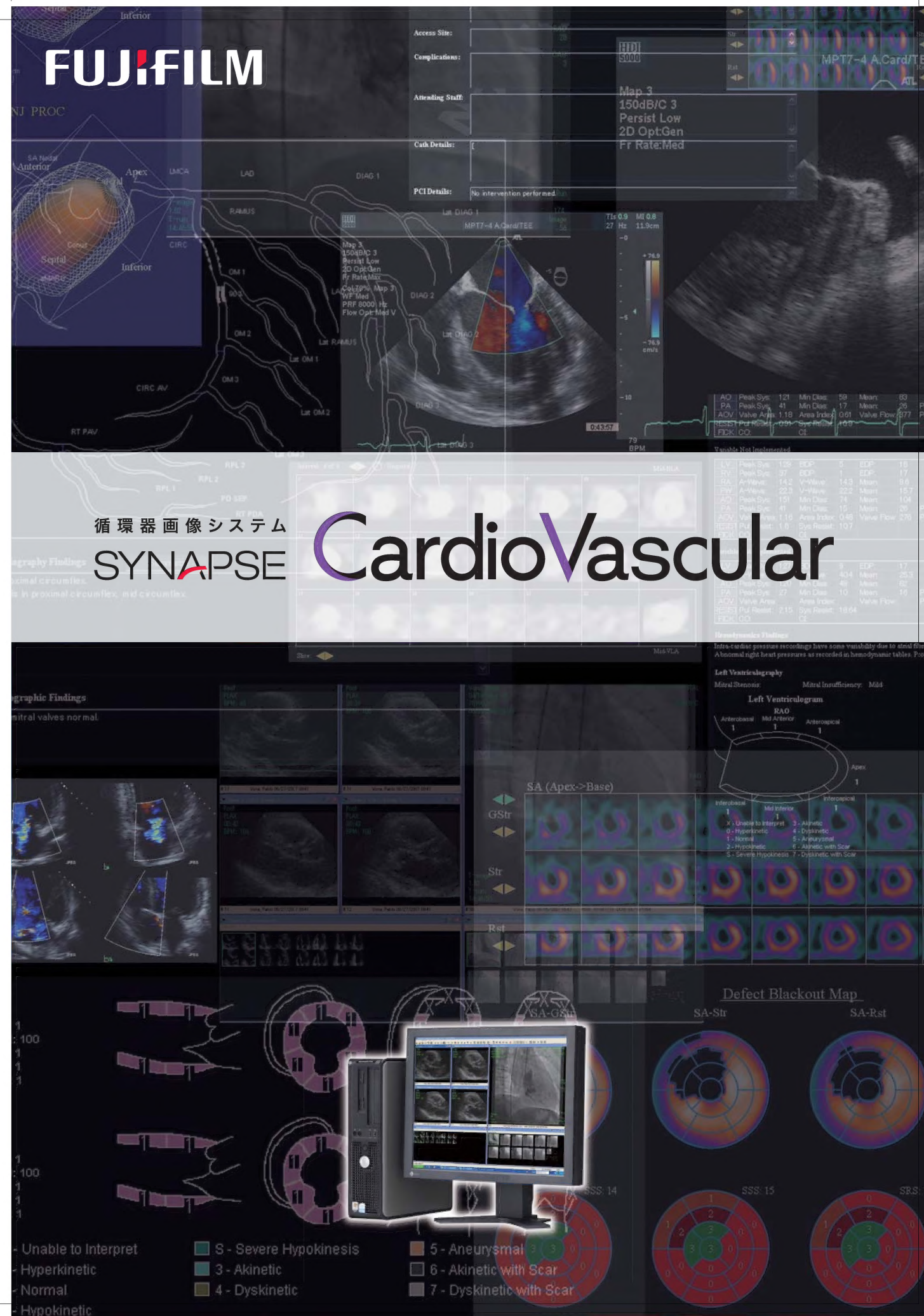


ISO9001認証取得
ISO14001認証取得
富士フイルムメディカル株式会社は「高品質の商品やサービスを提供し、自然や社会とやさしく共存共栄できる企業」を目指します



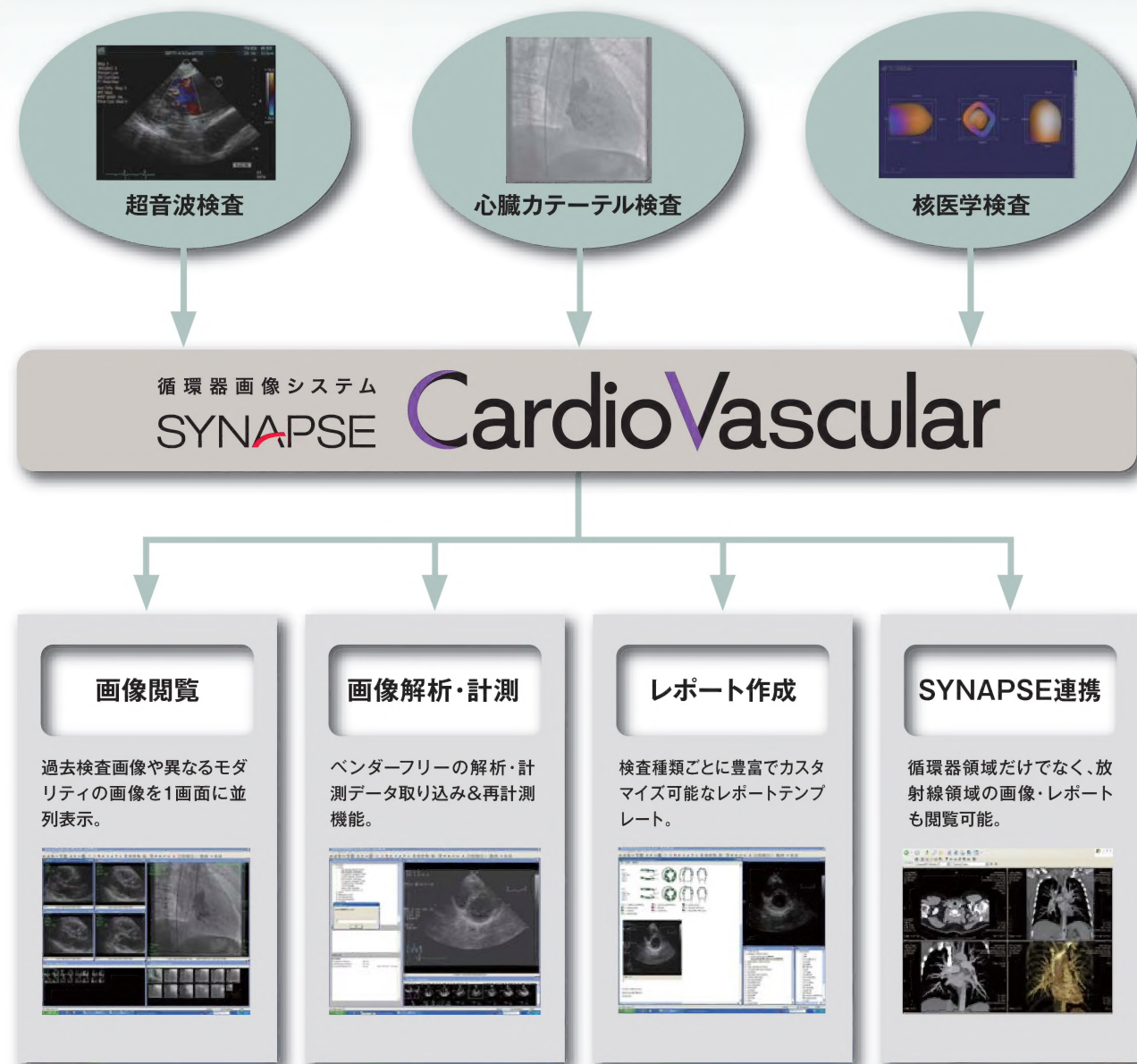
富士フイルムメディカル株式会社は個人情報の保護に全社をあげて取り組んでいます

富士画像診断ワークステーション FS-CV675型
承認番号:22000BZX01551000



「高効率」&「スピーディ」。臨床医が開発した、臨床医のためのワークステーション。

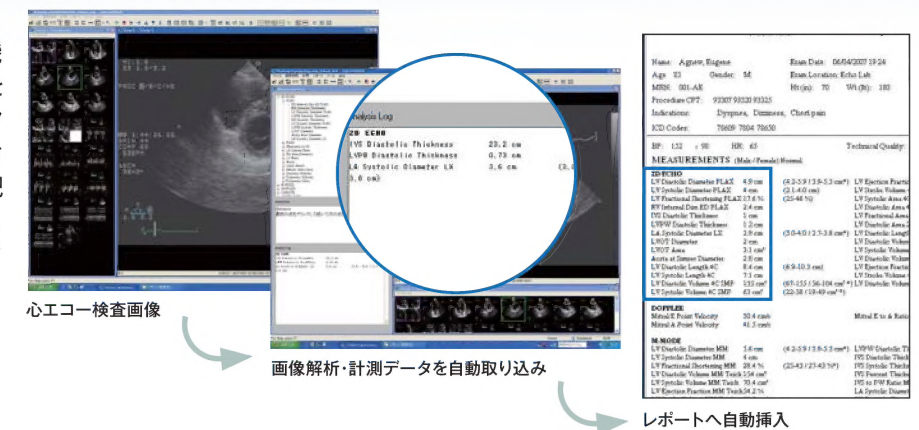
SYNAPSE Cardio Vascularは、循環器領域に特化した動画、レポート、計測データを一元管理し、一つのサーバで膨大な患者データをより適切に、より速く処理することが可能です。循環器エコー分野で世界的に著名なDr.Feigenbaum(インディアナ大学教授)の設計・監修による、高度化した医療現場のニーズに即した循環器画像システムです。



DICOM SRの他各心エコーメーカー固有形式のデータを取り込みが可能のほか、あらゆる循環器画像診断装置に対応、レポート作成をよりスピーディーに。

画像解析・計測からデータ取り込み、レポート作成まで、クリック操作だけで簡単にできます。

心機能解析機能(CAAS、4D-MSPECT)、心エコー再計測機能などを搭載し、これらの結果をレポートへ自動挿入。一連のワークフローがマウスクリックのみできるので、作業効率がアップし、転記ミスなどのリスクも回避できます。さらにDICOM規格外のモダリティにも対応可能です。



直感的な操作で複雑な画像所見もスピーディに作成、作業効率UPをサポートします。

血管シェーマ図への書き込みが簡単なマウス操作で可能になる"ダイナミックシェーマ"機能を搭載。キーイメージ・動画の貼り付けなども、マウス操作で可能。個々の症例に合わせたより詳細なレポートが短時間で作成できます。



検査種類ごとに豊富なテンプレートを装備し、より使いやすいレポートシステムを目指しました。

レポートのテンプレートは、ACC(American College of Cardiology)、ASE(American Society of Echocardiography)、SVU(Society of Vascular Ultrasound)等の循環器系のガイドラインに準拠。ユーザーニーズに応えた的確で使い易いレポートシステムです。

